

会 議 録

1 附属機関の会議の名称

平成30年度第3回水戸市健康づくり推進協議会

2 開催日時

平成30年11月27日（火） 午後2時00分から午後2時35分まで

3 開催場所

水戸市保健センター3階 研修室

4 出席した者の氏名

- (1) 委員 土井幹雄，原毅，早船徳子，大澤賢祐，小林ゆかり，澤則子，角田恒巳，安齊昭子，田上恵子，石渡勇，高松孝幸，田中真己，小泉康二，袴塚孝雄
- (2) 事務局 大曾根明子，小林かおり，加瀬林和恵，龍田晴美，青野朱実，加藤正恵，高安克子，人見裕美，野口奈津子，大和敦子
- (3) その他 白土涼子

5 議題及び公開・非公開の別

- (1)水戸市自殺対策計画(素案)について（公開）
- (2)水戸市歯科保健計画(第2次)(素案)について（公開）
- (3)その他（公開）

6 非公開の理由 適用なし

7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人

8 会議資料の名称

- ・平成30年度第3回水戸市健康づくり推進協議会次第
- ・水戸市自殺対策計画(素案)
- ・水戸市自殺対策計画(素案)健康づくり推進協議会及び庁内検討委員会における意見及び回答
- ・水戸市歯科保健計画(第2次)(素案)
- ・水戸市歯科保健計画(第2次)(素案)健康づくり推進協議会及び庁内検討委員会における意見及び回答
- ・平成30年度第3回水戸市健康づくり推進協議会ご意見票

9 発言の内容

議 長 スムーズな進行ができますよう，御協力をお願いします。それでは本日の議事に入ります。本日の議題は2件，水戸市自殺対策計画(素案)と水戸市歯科保健計画(第2次)(素案)でございます。まずは，水戸市自殺対策計画からお願いします。前回から見直した内容について事務局から説明をお願いします。

事 務 局 （水戸市自殺対策計画(素案)の修正した内容について説明）

議 長 見直した内容に対しての御質問、御意見がありましたら、挙手にてお願いします。

____委員 48 ページの赤ちゃんに触れ合う機会というものですが、この事業は現在も実施しているのでしょうか。

事 務 局 赤ちゃんに触れ合う事業につきましては、中学校の手上げで、今現在も中学校に出向きまして、赤ちゃんを連れてお母さんに中学校に来ていただき、子育ての大変さだったり、子どものかわいさだったりということを、中学生に伝えていただいています。実際に中学生が赤ちゃんを抱っこしたりして、命の大切さを学ぶという事業を実施しております。

____委員 実施しているのですね、わかりました。

議 長 他にございませんか。これでよろしいでしょうか。では、自殺対策については終わります。続きまして、歯科保健計画について、前回から見直した内容について事務局より説明をお願いします。

事 務 局 (水戸市歯科保健計画(第2次)(素案)の修正した内容について説明)

議 長 見直した内容に対しての御質問、御意見がありましたら、挙手にてお願いします。

議 長 なしでよろしいですかね。それでは以上を持ちまして、議事は終了いたします。どうも御協力ありがとうございました。

事 務 局 御審議どうもありがとうございました。本日報告させていただきました2つの計画の素案につきまして、更に御意見がございましたら、お手元の御意見票に記載していただきまして、12月10日までにファックス等でいただければと思います、よろしく願いいたします。本日はありがとうございました。

____委員 ちょっとよろしいですか。

議 長 はいどうぞ。

____委員 母親学級で使ってほしい教材が作ってあるのです。それはどういう教材かと言うと、今、妊婦さんもスマホをいじり、産後も赤ちゃんの顔を見ないで母乳をあげているとかが目立ちます。また、電車に乗っても、若い人はスマホで何かをやっているという状況で、人とのコミュニケーションができない環境の中で赤ちゃんが育っていくわけですが、実は赤ちゃんというのは、5歳までにほとんど社会生活を営むための能力を持っていないといけない状況なのに、それが今できていない。特に、母親と子供の接触や愛着が大事です。例えば、お母さんが微笑みかけてあげると、生まれて1週間、2週間の子でも微笑み返します。そういうレスポンスをするのです。ところが、赤ちゃんの顔を見ずにいろいろやっても赤ちゃんは何も反応しない。特に母親の存在は、愛着形成、今

後のその子の発育に重要なので、そういうビデオが作ってあります。15分くらいのビデオで無料ですので、是非母親学級等で利用していただければと思います。それから、赤ちゃんの脳の発達についてもわかりやすく説明したものを、日本産婦人科医会が作りましたので、ぜひ利用していただければと思います。

議 長 そのビデオは何本くらいありますか。

____委員 何本でも自由にダウンロードしていただけます。

議 長 わんぱく・はみんぐぱくとかでも使えるね。

____委員 それからもう一つ。中学生と赤ちゃんのふれあいのことが話に出ましたが、私の病院にも生まれたばかりの赤ちゃんに接触したい、子供を見たいという中学生が年に何人か来ます。それも水戸市の学校であれば大歓迎です。生まれたばかりの赤ちゃんに、1か月、1歳、2歳になるとだいぶ違います。生命の誕生ってというのは、初々しいというか。中学生も、お産して1～2日目の赤ちゃんに触れるというのは、大事だし、実際お母さんもそういう機会があったことに対して、嫌がる人はいないですね。分娩室に入ることはできませんけれども、学校と産科医療機関とが連携ができれば良いと思います。検討してみてください。大歓迎ですから。

事務局 ありがとうございます。

議 長 その他、何か言っておきたい事、ございますか。

____委員 自殺対策の件で、学校に対してリーフレットの配布と書いてありましたが、子供は周りの目を気にすると思います。ですから、小さいカード形式とか、それでコンパクトに相談機関はここにありますという形で、他の生徒に見られずに持っていけるような、工夫があっても良いのではないかと思います。また、職場についても、相談機関がどこにあるのかわからないと思いますので、過去に自殺が出た職場も含めて、可能性のある職場には、ハローワークと連携してそういうリーフレットとか作っておくと効果があるのではないかと思います。

議 長 それでは対応をお願いします。

事務局 ありがとうございます。

議 長 では、本日は御苦勞様でした。